

法文化学会 第22回 研究大会

●日時 2019年10月26日(土)
10:00開始(開場9:30)

●場所 一橋大学 佐野書院

●参加費 1,500円



大会日程表

開会挨拶

テーマ報告「法の手引書／マニュアルの法文化」

10:00～10:10 趣旨説明：松園潤一郎（一橋大学）

10:10～11:00 テーマ報告①：渡辺理仁（一橋大学）
「ビザンツ帝国における「法の手引書」の変遷
——8世紀から10世紀にかけて」

11:00～11:50 テーマ報告②：但見亮（一橋大学）
「中国における法のマニュアル
——目的としての宣伝と教育」

<11:50～13:00 昼休み（理事会開催）>

13:00～13:50 テーマ報告③：郭薇（静岡大学）
「公共知としての法——近時日本における刑事立法とメディア報道との「協働」」

13:50～14:40 テーマ報告④：水野浩二（北海道大学）
「民事訴訟手引書の系譜
——中世後期ヨーロッパから近代日本へ」

<14:40～14:55 休憩>

14:55～15:25 総会

15:25～16:15 テーマ報告⑤：野原香織
（帯広畜産大学）
「19世紀リヨンの絹織物職人と裁判——産業新聞『エコー・ド・ラ・ファブリック』紙における「判例」の形成」

16:20～16:30 コメント 岩谷十郎（慶應義塾大学）

16:30～16:40 コメント 王雲海（一橋大学）

16:40～17:30 全体討論

閉会挨拶

18:00～ 懇親会（佐野書院）